

SSKS

VOL.132

結の実通信132号

特定非営利活動法人結の実

ご挨拶

理事長 小林 輝彦

2023年度もあわただしく始まりましたが、今年度最初の通信をなんとか予定通り皆様にお届けすることができそうです。今年度は、四半期に1回、年度内に4回の通信発行を行い、結の実の活動について今まで以上に皆様にお伝えできればと考えております。どうぞ、よろしく願いいたします。

今回は、先日終了した2023年度通常総会での議案について2点お話をしたいと思います。まず、2022年度決算報告書について。詳細は財務諸表を見ていただければと思いますが（結の実ホームページで閲覧可能です）、2022年度は黒字決算で終了しました。私は、同じ福祉関係の方々と職業柄お話しする機会がありますが、厳しい経営状況の法人さんも多いです。これは高齢者関係施設の調査結果になりますが、特養の4割が赤字だそうです。赤字の原因は様々だとは思いますが、その要因として、稼働率や人件費増を挙げる方が多いと思います。

まな、ゆいに関しては、グループホームという施設形態の性質上、入居者の入れ替わりは多くないので、稼働率よりも人件費に関係する経費をどう抑えるかが短期的には重要となります。以前より、中期事業計画の説明でお話しして

いるとおり、職員が働きやすい環境をつくり、定着を促し、採用に係る費用を押し返していくことが大切です。職員の定着が、入居者の生活を支える事にもつながります。2022年度に関しては、もう1つ、助成金等様々な情報を集め、こまめな申請をしてきたことも黒字の要因だと考えています。ただし、結の実はNPO法人なので、利益を出すことが法人の目的ではありません。入居者の生活を支えるために安定した運営を行うこと、それを忘れずに、次年度からも安定運営継続を目指したいと思います。

2点目は、監査報告書の指摘事項についてです。その中に「事業所の魅力を見つめ直し、外部にその魅力を発信していくようにすること」「虐待防止の取組み、防災訓練、研修受講など年間を通しての取組みを、ホームページや通信を通して外部に発信を行い、透明性を持った法人運営をしていくこと」という内容がありました。この通信もそうですが、リニューアルしたホームページ、今年度は第三者評価も受審予定となっており、発信する手段はある状況です。しかし、その内容は、まだ十分とは言えないと考えています。

グループホームは、「生活の場」という入居者のプライベート空間での支援が中心となる性質上、中が見えにくい(中を見せにくい)特徴をもっています。だからこそ、我々の方から積極的に情報発信を行っていくことが求められているのだと思います。

この通信においても、入居希望者、関係施設の皆様、求職者等様々な方が見られています。ホームの様子はもちろん、研修受講状況や運営状況など、皆様に「なるほど!!」とわかっていただけるような内容を目指していくつもりです。「事業所の魅力」に関しては、まな、ゆいのパンフをリニューアルする際に「お勧めポイント」を職員に考えてもらい掲載するようにしました。職員が胸を張ってお勧めできるような魅力あるホームを目指したいと思います。

法人目的

結の実は地域の障害がある人々や子どもたち、高齢者などに対して、必要とする福祉サービス等を提供し、社会的・経済的自立を支援するとともに、社会参加促進に関する事業を行い、障害の種類・程度に関わらず、すべての人々がゆたかに暮らせる地域社会づくりと福祉の増進に寄与することを目的としています。

グループホーム運営方針

- ① 障がいの程度にかかわらず、入居者が健康で自立した生活が営めるように支援を行なう。
- ② 入居者の個性を理解し、それぞれの入居者が今まで営んできた生活環境を尊重した支援を行なう。
- ③ 入居者の人権を擁護し、就労や社会参加等充実した社会生活が送れるように、関係施設や地域と連携していく。

法人沿革

- 1988年9月 課外グループ「生活ホーム結」設立
- 1991年4月 通所訓練の場「通所施設・結」開所
- 1994年7月 宿泊訓練「生活ホーム・結」開始
- 2001年9月 「特定非営利活動法人 結の実」認可
- 2004年4月 男性ホーム「ホーム・まな」を開所
- 2008年3月 女性ホーム「ホーム・ゆい」を開所

結の実総会報告

2023年6月24日に結の実通常総会が開催されました。今総会も、感染対策の観点から書面上での開催とさせていただきます。そこで、総会の討議事項の説明や、決議結果等ご報告させていただきたいと思っております。

総会の成立について

6月24日(土)13時～ホーム・まなにおいて、役員の出席のもと総会を開催いたしました。当日は、会員総数61名に対し、直接参加役員、書面表決書提出者合わせて47名の参加となり、成立要件である会員総数の過半数を満たし、総会は成立いたしました。

討議事項①

結の実 2022年度事業報告案、決算報告案について、会員の過半数以上の出席（書面表決書の提出）、出席者の全会一致での承認を得ました。

会員の皆様から記載のあったご意見

☆ 2022年度は、ゆい・まな共にコロナ感染があり、いろいろと職員も大変だったことと思います。まだまだ油断できません。この経験が次に活かされることを願っています。

討議事項②

結の実 2023年度事業計画案、収支予算案について、会員の過半数以上の出席（書面表決書の提出）、出席者の全会一致での承認を得ました。

会員の皆様から記載のあったご意見

☆ 事業計画の確立も進み、職員の努力を感じます。

討議事項③

結の実第12期役員体制案について、会員の過半数以上の出席（書面表決書の提出）、出席者多数での承認を得ました。

現役員のうち、大里規子さんに関しては、任期満了での退任となりました。その他の役員は、全員再任となっています。

大里さんは、2017年度総会で承認を受けて以来、3期6年の間役員を務めていただき、結の実の運営にご尽力いただきました。長い期間、ありがとうございました。

ホーム・ゆい ♡♡ 食欲のゴールデンウィーク ♡♡

今回は、ゆいの皆さんがゴールデンウィーク中に美味しい物を食べて幸せだった様子をお伝えしたいと思います！

5月5日こどもの日 🍡🍡

この日のデザートは、みんな大好きなスターバックスのメロンフラペチーノでした。あっという間に完食された方、ずっと離さず溶けちゃうまでチビチビ飲まれていた方、冷たさにびっくりしてしまった方、様々な反応を見せていました。

この時の表情を、写真に残してぜひとも皆様にお伝えしたかったのですが、デジカメが何故か動かず…その場にいたスタッフの心の中だけになってしまいました。なので、皆様のご想像にお任せします。

5月7日(日)、ゴールデンウィーク最終日 🍱🍱

この日のお昼ご飯は、ちょっとリッチに♡近くにあるウナギの専門店『双葉』さん。高級うな重を手に取り、一人一人写真を撮りました。皆さん嬉しそうに笑顔浮かべておられました。



ふたを開けると、辺り一面にうなぎのかば焼きのタレの美味しそうな香りが漂い、皆さんの空腹ボルテージが急上昇！目線がうな重にくぎ付けでした。皆さんが揃い「いただきます。」をしてから、ふわふわのうなぎと美味しいタレがかかったご飯を夢中でほおぼっていました。器があっという間に綺麗に平らげられていました。

食後も、「また食べたい！」と口々に元気に仰っておられ、翌日からのお仕事再開に向けて、十分なエネルギーを充電出来た1日でした。

この他にも、スタッフと一緒に買い物に行ったり、涼しい川浴いをゆっくりお散歩したり、今までコロナ規制での我慢をたくさん頑張った皆さんにとって、笑顔いっぱい楽しめた連休を過ごすことができました。

5回目となるホーム職員紹介。今回は、新人職員の紹介をしたいと思います。ゆい非常勤職員の川上よし子さんです。

はじめまして。昨年12月から働かせていただいている川上と申します。

知的障がい者、介護福祉の経験がまったくない私ですが、人生の中で一度は福祉、介護、知的障がい者様との日常生活がどんなものであるか、経験してみたい気持ちが大きく求人情報から応募させていただきました。初歩的なこともまだまだ理解に乏しい私ですが、職員の皆様に助けられながら楽しく働かせていただいています。

こちらに務めさせてもらう以前は、飲食店の接客をメインとして勤務をしていました。忙しい時間帯では、テーブルの注文操作・レジ対応・料理提供・調理サポートと何箇所からも声がかかり、頭の中は混乱しながらも「はい。かしこまりました。ただいまお伺いいたします。」と笑顔&冷静を装いながら仕事をしていたことを思い出します。接客業はとてもやりがいのある仕事でありましたが、介護福祉へのチャレンジしたい気持ちが収まらず、昨年いっぱいそちらのパートは退職致しました。

私には今年の4月で20歳になる双子の息子がいます。もう立派な大人の年齢ですが、不安要素の多い子供2人で頭を抱えております。自宅では勉強をしている姿はほぼ見なく、通学で出かけたと思ったら2～3日帰らないなど…中々気持ちが落ち着かないですが、二人を信じ見守っているところです。

こちらゆいで勤務をさせていただき5か月程経ちました。入居者様は皆さん優しく接して下さります。その温かさを受け取り、どの様にしたら入居者様が安心して寛ぎ笑顔で過ごすことが出来るのか、まだまだ思考不足の私ですが、安らぎの時間を課題に今後努めていきたいと思っています。

新型コロナウイルスも5類に移行し色々な行事が数年ぶりに開催されるとニュースを目にするようになりました。人数制限もほぼ解除され梅雨時期ではありますが、外出も楽しめるようになりましたね。個人の趣味ですが、キャンプ道具を昨年からは揃え始め今年の冬からキャンプを楽しんだりしています。

経験なく未熟で職員の皆様や入居者様にたくさん迷惑をかけておりますが、今後も宜しくお願い致します。

事務局からのお知らせ

- ☆ 2022年度第5回理事会が2023年3月27日に開催されました。
2022年度第3四半期会計報告、2023年度事業計画書案、自然災害BCPについて討議を行いました。2022年度第3四半期会計報告については、全会一致で承認を受けました。2023年度事業計画書案、自然災害BCPについては、継続審議となりました。
- ☆2022年度第3回結の実虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会が、2023年3月27日理事会開催前の時間帯に開催されました。
- ☆2022年度会計外部監査が2023年5月11日に行われました。毎年、税理士の先生に監査をお願いしております。監査の結果、適正な会計処理がなされていることを確認していただきました。
- ☆ 2022年度法人内部監査が2023年5月23日に行われました。
貞富監事、小林理事長、佐藤事務局長が出席し、会計監査、業務監査が行われました。監査結果については、別紙「2022年度監査報告書」をご参照下さい（ホームページ上で閲覧できるようにする予定です）。
- ☆ 2023年度第1回理事会が2023年5月27日に開催されました。
総会討議事項について討議が行われ、討議の結果、理事会提出資料として全会一致で承認されました。
- ☆ 2023年度通常総会が、2023年6月24日に開催されました。詳細は、「結の実総会報告」をご参照ください。
- ☆ 2023年度第2回理事会が、2023年6月26日に開催されました。
結の実新理事長、副理事長の選任について討議が行われました。討議の結果新理事長として小林理事長が再任、新副理事長として市村副理事長が再任されました。

特定非営利活動法人結の実の法人理念や事業運営方針の趣旨にご賛同いただき、ご支援して下さる方々の入会及び寄付をお願い申し上げます。

年会費 2000円

郵便振替口座 00110-2-355729

口座名義

特定非営利活動法人結の実

* 郵便振替用紙に、お名前・住所・電話番号・〇〇年度会費として、のご記入をお願いします。

* 入会時期に関わらず、会員資格は年度ごとの更新となります。

寄付 1名 (2023年4月1日～2023年6月24日)

桑原靖

2023年度 更新会員 43名 (2022年12月21日～2023年6月24日)

安達利恵子 石川薫 石川紀子 市村たづ子 入山公子 岩浅和美 岩浅義昭
榎本節子 大西一一 大西元 大西常子 桑原靖 桑原光代 桑原直也 桑原利幸
小島恵見 貞富篤信 貞富加代子 貞富護 貞富久美子 貞富結菜 貞富和希
清水千加子 鈴木美恵子 鳥谷トモ 成沢超子 難波英勝 難波雅英 難波道子
廣瀬礼子 藤田浩子 藤巻秀子 増田一郎 御園由美子 宮嶋寿美江 宮嶋利明
安田靖子 山本隆弘 山本剛 山本由美子 山本康博 吉村光子 小林輝彦

2023年度 新規会員 0名 (2023年4月1日～2023年6月24日)

(順不同・敬称略)

☆ご支援まことにありがとうございました☆

結の実通信 132号

『編集』特定非営利活動法人結の実 事務局

〒194-0046 東京都町田市西成瀬 1-39-13

TEL/FAX : 042-725-8693

E-mail : yuinomi@star.ocn.ne.jp

ホームページ <https://yuinomi.org>

『発行』特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷 3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷 102号室

TEL : 03-6277-9611 FAX : 03-6277-9555 定価 50円